

# 三重県内の道路交通量の推移（令和6年3月）

令和6年3月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

## ○前月との比較

県内10地点のうち、  
10地点全てで増加しました。  
最も増加したのは桑名・伊勢・尾鷲でした。

## ○前年との比較

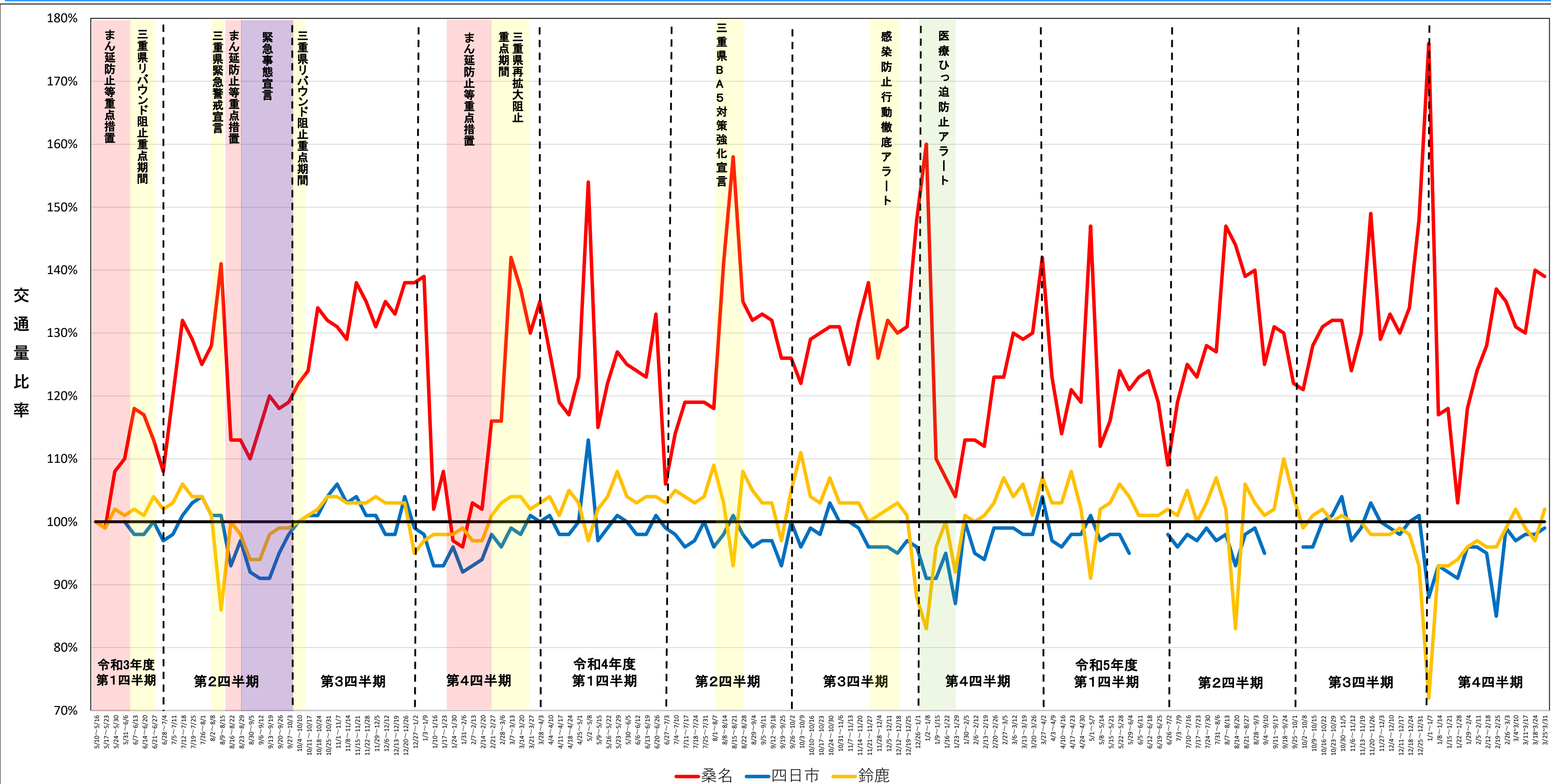
県内10地点のうち、  
1地点で増加しました。増加したのは桑名でした。  
8地点で減少しました。最も減少したのは鈴鹿でした。

### <県管理道路> 全車種・全日

地域		設置箇所特性	前月比 (対 R6.2)	前年比 (対 R5.3)
北勢	桑名	観光地周辺	+6%	+4%
	四日市	観光地周辺	+5%	-1%
	鈴鹿	観光地周辺	+2%	-6%
中勢	津	IC周辺	+2%	-3%
	松阪	IC周辺	+3%	-2%
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	+6%	-3%
	志摩	観光地周辺	+4%	-2%
伊賀	伊賀	観光地周辺	+3%	-3%
東紀州	尾鷲	IC周辺	+6%	±0%
	熊野	広域防災拠点付近	+2%	-4%

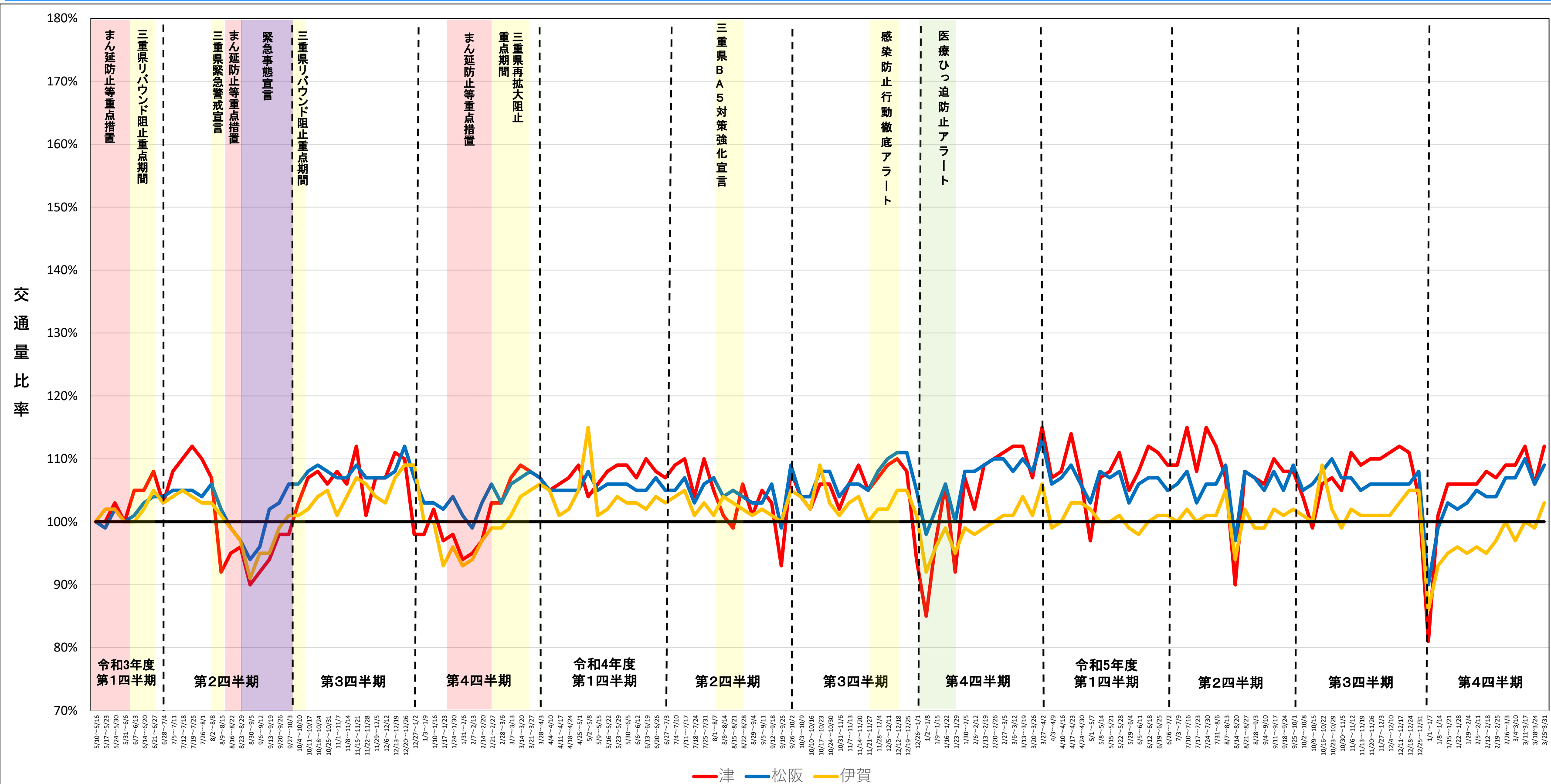
※各月の平均に対する増減としています。

なお、交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています。

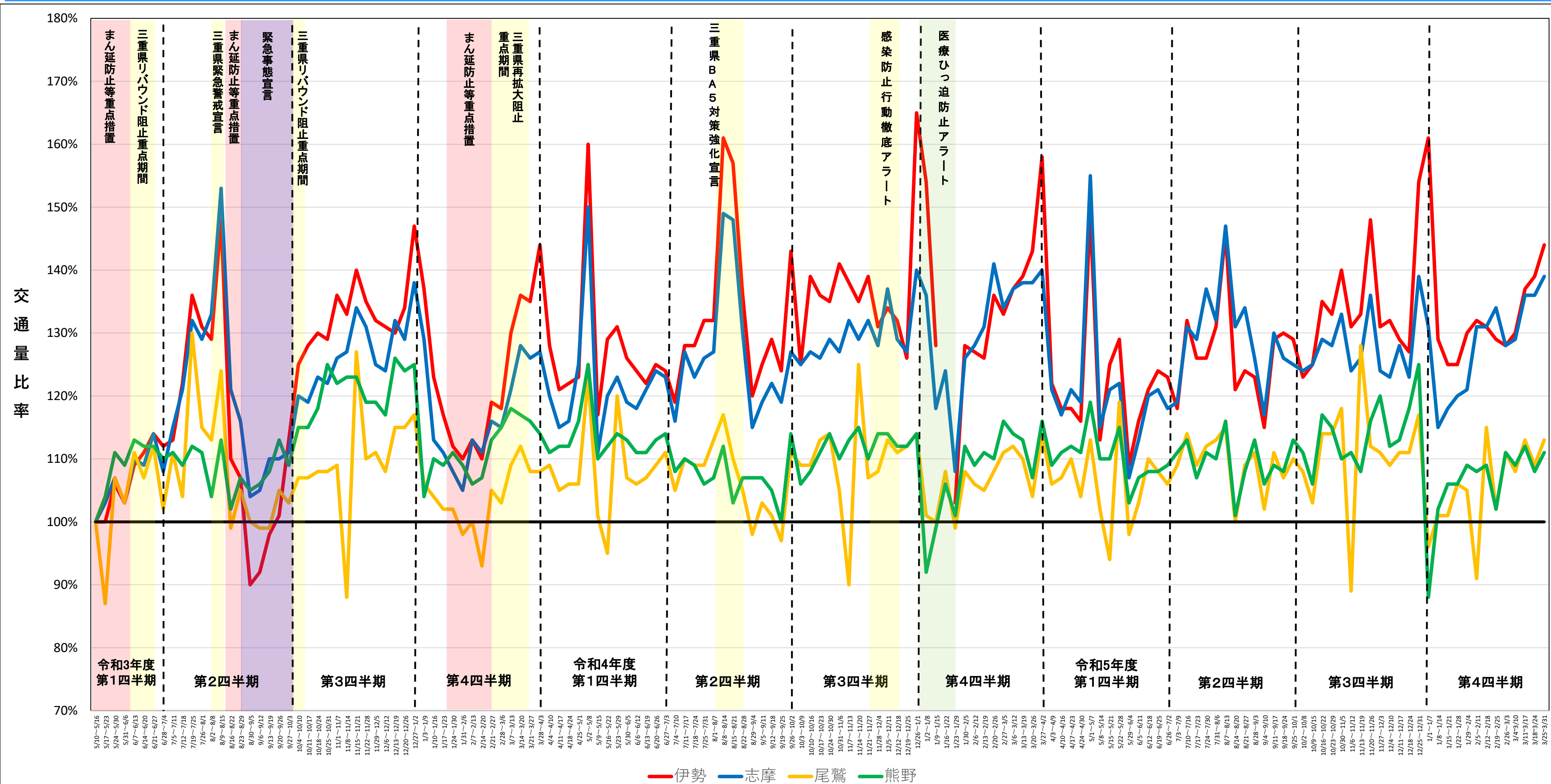


※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示

※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示

※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています

※熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通前の尾鷲の交通量を補正しています